

平成31年春の市民との懇談会を開催！ テーマは「小さな拠点の地域づくり」

市民と議会との懇談会を開催します。今年のテーマは「小さな拠点の地域づくり」。その取り組みが始まっています。

地区でまちづくり計画が策定され、各地区の「解決すべき課題は何か」対面方式で皆さんと懇談会を開催します。

開催日時は下の表のとおりですので、居住地以外の会場にも自由に参加いただけます。多くの市民の皆さまのご参加をお待ちしています。

問い合わせは、遠野市議会事務局（市役所本庁舎3階、☎62-2111内線172、173）で承ります。

【日程と会場】 どの会場にも参加可能です。事前の申し込みは不要です。

	4月22日(月)	4月23日(火)	4月24日(水)	4月25日(木)	4月26日(金)
1 班		小友 18時半から20時 地区センター和室	松崎 18時半から20時 地区センター会議室	遠野 18時半から20時 本庁舎3階中DE	
2 班		綾織 18時半から20時 地区センター和室	宮守 18時半から20時 総合支所2階	附馬牛 19時から20時半 地区センター和室	青笹 18時半から20時 地区センター和室
3 班	土淵 18時半から20時 地区センター和室	達曽部 18時半から20時 地区センター和室	上郷 19時から20時半 地区センター大広間	鱒沢 19時から20時半 老人憩の家	

1 班	2 班	3 班
小松正真 佐々木僚平 瀧本孝一 菊池由紀夫 荒川栄悦 浅沼幸雄	菊池浩士 小林立栄 菊池美也 多田 勉 照井文雄 佐々木大三郎	佐々木恵美子 佐々木敦緒 萩野幸弘 菊池巳喜男 安部重幸 新田勝見

遠野議会だよりは スマホやタブレットでもご覧いただけます！

無料アプリ「マチイロ」で、『遠野議会だより』を配信しています。
「マチイロ」を使うとスマホやタブレットで手軽に『遠野議会だより』を読むことができます。ダウンロードは無料です。
他市町村の議会だよりや広報を読むこともできます。ぜひお試しください。



**小さな拠点づくり
現状と課題は**

問 300万円の一括
交付金、来年度以降の
増額の考えは。
答 本年度、事業の使
われ方を見て、検討し
ていきたい。

問 小さな拠点をつく
っていく上で、課題は
何か。
答 高齢化が加速し、
地域での支え合いの仕
組みづくりが喫緊の課
題となっている。

問 地域運営の組織を
担う人材が不足してい
る。その仕組みづくり
は地域に任せるのか。
答 地域が自分たちの
将来像を考えていく必
要がある。特定の人だ
けが関わるのではな
く、多くの住民を巻き
込む活動を展開し、持
続可能な地域づくりを
目指すよう支援してい
きたい。

問 地域運営業務の事

務処理の遅れを監査報
告で指摘されている。
どう改善していくのか。

答 事業が実施されて
いるか、事務処理は適
切かなど、各地区セン
ターに向いてしつか
りチェックしていく。
問 地域間の取り組み
の違いについてどう捉
えるか。

答 各地区の魅力や特
徴に違いはあつていい
と考えている。各地区
の状況を共有しながら
拠点づくりを進めてい
きたい。

農業振興策は

問 農業予算が昨年度
より減った理由は。

答 堆肥センターへの
一時的な事業費がなく
なった。また、農地中
間管理事業費、農業次
世代人材投資事業費な
ども減額している。

問 意欲が持てるよう



地区まちづくり計画ワークショップの様子

問 農業振興策は

答 遠野市地域農業マ
スタープランの説明会
で課題や提言が出てき
ている。もっと話し合
う機会を設けていく。
重点品目のピーマ
ン、アスパラガス、ニ

な農業振興策が見えない
のでは。
答 ラ、ホウレンソウを中
心に、農業所得の向上
に努めていく。

財政の状況は

問 健全財政5か年計
画との乖離はないか。

答 「地方公共団体の
財政の健全化に関する
法律」に基づき、各指
標値について検証して
いる。硬直化している
(自由度を失いつつあ
る)とは捉えていない。

健全範囲である。

市民協働を重要視

問 進化まちづくり検
証委員会の報告を受け
て、それを新年度事業
にどのように活用して
いるのか。
答 新年度予算は市民
協働を重要視した計画
となっている。

問 まだまだ行政、関
係機関、市民との話し
合い、共通認識が足り
ないのではないか。今
後の考え方は。
答 本委員会では、現
場の課題把握や、市民
との対話の必要性など
多くの議論が交わされ
た。

今後も市民の声をひ
とつひとつ聞いて丁寧
に、そして地域の活性
化のために一生懸命頑
張っていく。